

今月のカレンダー 「アカゲラ」

白と黒のおびが交差する独特の模様で体をつつみ、腰と頭のうしろが鮮やかな赤色というみごとな配色をもった鳥です。大きな頭に、鋭く尖るくちばしをつけたユニークなスタイルはキツツキの仲間共通のもので、木の幹や太い枝を垂直に登りながら、強力な首の筋肉をはたらかして、頭をハンマーのように振り、くちばしを木の幹に打ちつけます。こうして、樹皮の下にひそむ昆虫をさぐり出すと、ふつうの鳥の四〜五倍も長く伸びるしめった舌を差し込んで引き出し、食べます。森の木の幹をくいあらす虫が増え過ぎるのを押さえる大切な役割を担う鳥です。

⑦クリームシチュー

⑥メゴはん

⑤マル干しいわし

④スキヤキ

③シンプラ

②キリぼし大根

※手をかけない食事は、バランスも硬さも似かよったものになりがちです。食事を見直してステキなママになって

下さい。

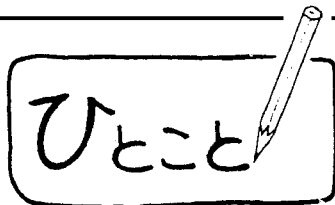
ことば

ことばについては、「遅れているのでは…」という心配が共通して多くあります。一歳六カ月では意味のあることばを二、三語、話せるようになりまます。しかし、この時期は「話すこと」よりむしろ「ことばを理解できること」の方が大切になります。絵本を見て知っているものを指さ

したり、簡単な言葉に従うことができれば理解していると考えて良いでしょう。三歳児では、「パパ カイシヤ イッタ」ママノ アカイクツ」など三語語がかなり話せるようになりまます。この時期でも理解力という点に注目します。「単語しか出ない」という場合でも、質問すると答えが返ってきたり、パッと反応するようならば様子を見て良いでしょう。

また、発音も「オカータン」「オイチイ」などサ行はうまうまと言えません。四歳位まで様子を見ましよう。ことばの芽は、おかあさんや周囲の人達のかかわり方が栄養となつて育つものみです。家族の方は、こんなことに気をつけましよう。

子供が興味や関心をもつことについて話す。ことばの発語にタイムリングよく反応する。健診を利用しよつ!! 一歳六カ月児、三歳児の健診の機会に大事な子供の体や心の健康を見直してみませんか。三歳児健診では、心理面の専門家も相談にに応じています。すすんで健診を受けましよう。



ひとこと シラミに注意!

最近、シラミの発生がみられています。

シラミには、アタマジラミ、コロモジラミ、ケジラミがあらりますが、特にアタマジラミは集団発生をすることがあります。

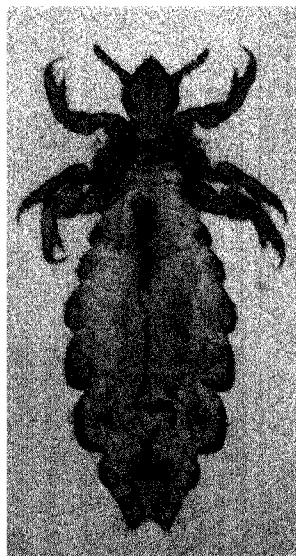
シラミは、強い痒みを引き起こさせる不快な害虫です。また、時には、伝染病（発疹チフス、

回帰熱など）をまき散らすこともあります。

何を共用しない
五、髪の毛を調べる
もし、みつかつたら…
一、梳き櫛で梳く
二、フェノトリン粉剤で駆除する。(薬局では、スミスリオンパウダーという商品名で売つています)

- 一、体を清潔にする
。毎日入浴をする
- 二、髪は毎日隔日に洗う
- 三、下着を清潔にする
- 四、寝具を日に干す
- 五、帽子、ブラシ、タオルな

相談・問合先
保健環境課保健係
☎(43)1111



アタマジラミ成虫 (♀)